

ノリ養殖情報(第16報)

2022/1/27

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は16回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3~4回の合計20回を予定。

1. 調査結果

調査日: 1月24日(月) 天候: 曇(時化) 気温: 9.1°C(06:00 時点)

(今回(1/24)の水温等の測定時間帯 6:05~8:15) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(1/17)の水温等の測定時間帯 13:15~16:10)

調査点	水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロフィルa (mg/m ³)	病害 検鏡結果	
	今回	前回 1月17日	今回	今回	前回 1月17日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻 支柱	8.5	9.6	21.2	12.3	4.0	15.9	なし	+
2. 神代 支柱	8.5	10.0	21.0	17.7	4.1	14.1	なし	++
3. 土黒 支柱	8.5	10.5	21.7	9.2	15.4	7.4	/	/
4. 多比良 支柱	8.7	11.7	20.7	17.7	5.9	6.2	+	++
5. 大野浜 支柱	9.2	11.2	21.9	12.3	16.0	13.6	+	+
6. 三会 支柱	9.9	11.5	21.2	36.0	14.1	42.0	/	/

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

● 主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻	大型珪藻
	スケルトネマ属	コンディエスカス属
1. 長崎鼻	196	8
4. 多比良	28	2
5. 大野浜	42	2

● 調査結果概要

- ・水温は8.5°C~9.9°C。海水比重(σ15)は20.7~21.9でした。
- ・漁場に設置している温度計の1月17日から1月24日迄の測定結果は、平均温度は7.6~8.6°Cで、昨年より-0.6~-0.1°C低く推移しました。
- ・栄養塩は、9.2~36.0 μg-at/Lで、6地点中全地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・ツボ状菌は、神代・多比良で肉眼レベル、長崎鼻・大野浜で顕微鏡レベルが確認されました。
- ・あかぐされ病は、多比良・大野浜で顕微鏡レベルが確認されました。
- ・植物プランクトンはスケルトネマ属(最大196細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:白石町地先から鹿島市地先にかけて、スケルトネマとキートセロスによる着色域が確認されています(1月25日)。

3. 他県の情報

- 福岡県:あかぐされ病が19点中5点(中度1点、軽度4点)、壺状菌病が19点中6点(全て軽度)で確認されました(1月25日)。
- 佐賀県:あかぐされ病が19点中15点(顕微鏡レベル13点、肉眼視レベル2点)、色落ちが20点中11点(レベル1~4)で確認されました(1月24日)。
- 熊本県:珪藻(リクモフォラ)の付着が多く見られました(1月20日)。

4. 本県の情報

- 浮き流しと支柱で摘採が行われています。
- 葉長は28.4~114.0mmの範囲で、平均は38.1~80.4mmでした。
- 2漁場でやや色調が低下していました。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・あかぐされ病が2漁場で、ツボ状菌が4漁場で確認されました。
 - ・付着物は珪藻(リクモフォラ)が確認されました。